

甲第
166
号証



2014年(平成26年)9月21日【日曜日】

文字サイズ:

ツイート @ チェック ?
NHKサイトを離れます

40年後の未来へ 福島第一原発の今

(原発事故 海水リアルタイムモニター)

NHKニュース
NHK「かぶん」プログラム

東京電力 福島第一原発事故 関連ニュース

ニュース一覧を見る

トップに戻る

3月11日のニュース

震災3年 原発事故の損害額 11兆円超に

(3月11日15時16分)

東京電力福島第一原発事故による除染や賠償、廃炉などの損害額の最新の見通しを足し合わせると、11兆円を超えることが分かりました。

2年3か月前に政府の委員会が発表した金額の2倍近くに上っており、事故から3年、原発事故の被害額は膨らみ続けています。

福島第一原発事故による損害額については、政府の委員会が事故があった年の12月に、原発周辺の住民などに対する賠償金や、原子炉の冷却費用などを基に5兆8000億円という金額を公表しました。

この数字は、その時点で見通せる被害から割り出した最も少ない金額とされましたが、その後、被害の全体像が分かるような数字は出されていません。

そこで、除染や賠償、原発の廃炉費用など、原発事故に伴う損害について、政府や東京電力が公表した最新のデータを足し合わせ、現時点で判明している被害の全体像を調べました。

それによりますと、損害額の総額は、11兆1600億円余りで、2年3か月前の1.9倍余りとなっています。

内訳は、▽除染費用が2兆5000億円、▽除染で出た廃棄物を貯蔵する中間貯蔵施設の整備費用が1兆1000億円、▽東京電力が行う廃炉と汚染水対策の費用が2兆円、さらに、▽賠償についても、去年12月に新たな指針がまとまり、それに基づく東京電力の見通しでは5兆円を超えるとしています。

このほかにも、原発事故が起きたことで措置された国や県の予算として、▽福島県向けに設けられた原発の立地補助金が2000億円、▽復興加速化交付金が1600億円、▽県民健康管理調査の費用などが960億円、▽災害公営住宅の建設費が730億円、▽原子力災害復興基金が400億円となっています。

しかし、これらの11兆円の中には、除染で出た土の最終処分費用や、事故対応のためにかかった公務員の人件費などは含まれておらず、40年続くと言われる廃炉費用や、住民などに対する賠償も増えることは確実で、事故から3年、原発事故の損害額は、膨らみ続けています。

一方、原発事故の被害は人的被害の面でも増えています。

福島県によりますと、今月7日現在、福島県内で津波と地震の直接の影響によって死亡した人は1603人、これに対して、避難の長期化に伴って体調を崩すなどして死亡し、「震災関連死」に認定された人は1671人と、「直接死」より上回っています。

福島県の「震災関連死」の人数は宮城と岩手の合計よりも多く、このことは、震災の要因以外に、原発事故によって多くの人がふるさとを追われ、見知らぬ土地で先行きの見えない避難生活を送るという、福島県特有の状況も大きく影

過去のニュースはこちら

月を選んでください

2月		2014年3月					4月	
日	月	火	水	木	金	土	日	
						1		
2	3	4	5	6	7	8		
9	10	11	12	13	14	15		
16	17	18	19	20	21	22		
23	24	25	26	27	28	29		
30	31							

※日付をクリックしてください

響しているとみられます。

3月11日のニュース一覧

原発事故 克明な放射線量データ判明 (3月11日19時32分)

東電社長が訓示 「事故深く反省を」 (3月11日17時55分)

震災3年 原発事故の損害額1兆円超に (3月11日15時16分)

福島の被災者に思い寄せ 安全文化の再確認を (3月11日12時14分)



Copyright NHK (Japan Broadcasting Corporation) All rights reserved. 許可なく転載することを禁じます。このページは受償料で制作しています。
ご意見・お問い合わせ | NHKにおける個人情報保護について | 放送番組と著作権 | NHKオンライン利用上の注意